

# 学研 おんがく通信

学研 おんがく.net <http://gakken-publishing.jp/ongaku/>

5月号

Gakken

(株)学研パブリッシング 音楽出版事業室  
〒141-8412 東京都品川区西五反田2-11-8  
Tel. 03-6431-1220

学研電子ストア <http://ebook.gakken.jp/gstore/>

2011年4月25日

東日本大震災の災害における犠牲者の皆様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。  
また被災者の皆様、そのご家族の方々へ、心よりお見舞い申し上げます。

(株)学研パブリッシング 音楽出版事業室

## ついに!!

2011年5月より、学研おんがく通信がスタート! 学研音楽出版事業室からホットなニュースや音楽にまつわる情報、さらには編集部メンバーのリレー連載など、バラエティに富んだ内容をお届けする予定です。どうぞお楽しみに!!

## ♪アンサンブルのすすめ♪ ～発表会からスタート～

皆さんこんにちは。江崎光世です。

気持ちも新たに新学期をお迎えのことと思います。今回と次回、2回にわたって、私の活動の中心テーマである「アンサンブルのすすめ」についてお伝えしたいと思います。今回は「発表会」で手軽にできる2種類のアンサンブルについてです。

発表会は、生徒たちの日頃のレッスンの成果を確認する場であると同時に、チャレンジの場でもあります。最近は、さまざまな形態のアンサンブルの楽譜が出版されていますので、選曲の幅もかなり広がっているはずです。ぜひ、この機会にアンサンブルを体験させてあげてください。そして、レッスンに取り入れるキッカケにしてください。

### 連弾

習い始めて間もない生徒や、人前で演奏することが苦手な生徒には、4手の連弾が最適です。先生やお母さま、リードが上手なお姉さんやお兄さんとの連弾がよいでしょう。最近は、奏者がくるくると変わっていく楽しい連弾曲も出ていますので、挑戦してみてください。

### CDと合わせて コンチェルト

CDと合わせることに抵抗を覚える先生もいらっしゃるかもしれません、私はレッスンにも積極的に取り入れるようにしています。なぜなら、ピアノ以外の多彩な音色に触れることで、音のパレットが色彩豊かになっていくからです(この場合、CDが生の楽器の演奏であることが大切)。また、リズム感やフレーズ感、ハーモニー感が養われていきます。

このほか、弦楽器や管楽器、打楽器とのアンサンブルなども生徒たちは喜んで演奏します。

こうしたアンサンブルをプログラムに加えることで、聴いているお客さまと一緒に楽しめる発表会になるでしょう。

ぜひ次の発表会にはアンサンブルを! 次回は、「アンサンブルの効用」についてお伝えします。

江崎光世

(全日本ピアノ指導者協会 理事)



## 『インザッツ』 続編決定!

この「おんがく通信」の締め切りを破ってまで待ったかいがありました(笑)。この原稿を別のネタで書こうか迷っていた矢先、著者の山本寛さんと電話がつながり、「やりましょう!」と一緒に決まりました。いただいたお葉書はみんな著者の山本さんや挿絵の平松禎史さんにお見せしています。本当にみんなさんの熱烈好意的な感想に一同ほっとしています。

続編希望の声で多いのは「口元先輩とクナちゃんの恋の行方が気になる!」。うーむ、担当の僕も気になるところです! あと掲載誌はアニメディアではなく現在準備中の本に連載のかたちをとるかもしれません。情報は決まり次第、HPにアップします。全国の吹奏楽部のみなさんの「続編希望」の声に答えるべくがんばります! ああーっと! イラストの平松さんにはまだ続編決定って伝えてないよ(汗)。たいへんだ! 今すぐ電話しなきゃ! これからも『インザッツ』をよろしく!(中路)

今月の

## あかね先生



『おんぶカード』『リズムのほん』でおなじみの丸子あかね先生。セミナーや、「おんがく.net」のブログを覗いていただければ、先生のお人柄が垣間見えますが、ここでは“担当者目線”…であかね先生のことをお伝えします!

これからよろしくお願いします!(か)

\*今月のセミナースケジュール\*

4/28(木): 前橋・煥乎堂

『子どもが飽きないリズムのレッスン!』

5/12(木): 所沢・ヤマハ所沢

『子どもが飽きないリズムのレッスン!』

5/18(水): 北習志野・伊藤楽器ヤマハピアノシティ北習志野

『子どもが飽きないリズムのレッスン!』

# 5月1日は「魔法使いの弟子」が (デュカス) 初めて演奏された日

1897年5月1日、交響的スケルツォ『魔法使いの弟子』が初演されました。ウォルト・ディズニーのアニメ映画『ファンタジア』で有名な曲です！ そう、あの「ミッキーの曲」です！！

この曲は、ドイツの文豪ゲーテ(1749~1832)によるバラード『魔法使いの弟子』を題材に作曲されています。今から100年以上前にフランスの作曲家ポール・デュカス(1865~1935)によって作曲されました。自身の指揮によって初演され、圧倒的な好評を博したそうです。物語は魔法使いの先生が出かけるところから始まります。

弟子が先生の真似をしてほうきに呪文をかけると、ほうきはバケツで水を運び始めますが、みるみるうちに水は溢れかえり大惨事。しかし、弟子は魔法をとく呪文を忘れてしまっていました。もはや洪水のような勢いとなり、「もうだめか…」と思ったその瞬間、先生が戻り、呪文をかけて事態は収束します。そして最後に弟子を叱り、曲は終わります。独特のリズム感と管弦楽の多彩な音色がわくわくドキドキ。いつまでも心に残る名曲です。



♪ヨハネス・ブラームス  
(ドイツ／作曲家／1833.5.7生)

♪ピョートル・イリイチ・チャイコフスキイ  
(ロシア／作曲家／1840.5.7生)

♪フリードリヒ・グレダ  
(オーストリア／ピアニスト、作曲家／1930.5.16生)

♪イサーク・アルベニス  
(スペイン／ピアニスト、作曲家／1860.5.29生)

**Gakken 新着情報**

Q 今日は、新しいイラストの『レッスンノート』『月謝袋』『ごほうびシール』が発売です！  
イラストは…そう！『リズムのほん』でお馴染みのかわいらしい動物たち！動物たちがレッスンを楽しく盛り上げてくれます♪要チェック!!

●れっすんの一と (しゃぼんだま) / レッスンノート (サークス) 定価:各210円(税込)  
●げっしゃぶくろ (しゃぼんだま) / 月謝袋 (サークス) 定価:各42円(税込)  
●ごほうびシール①/② 定価:各84円(税込)

○うださんが作った新しい楽器  
**UDAR** ウダー ~其の一~

皆さん、ウダーという楽器をご存知ですか？宇田道信氏が作ったまったく新しい電子楽器です。学生時代にギターを弾いていた彼は、あるとき新たな楽器を弾いてみたいと思いました。しかし、既存のどの楽器もいまひとつ。ならば「作ってしまえ」と。これが、演奏を聴いた誰もが魅了される楽器・ウダー誕生のきっかけです。

**つむりの練習手帳**

はじめまして。つむりはピアノを始めて2年のぼくの妹です。いろいろやることが遅いので、ママが「カタツムリのつむりちゃん」と呼びますが、「ちが～う！」って怒ります。こんなつむりの上達をぼくといっしょに見守ってください。  
(くいしんばお兄)

**つむり現在の楽譜**

- ◎バーナムピアノテクニック(ミニブック)
- ◎ピアノフレンド①②【発表会用】
- ◎うたとピアノの絵本(りょうて)
- ◎5才のリズムとソルフェージュ
- ◎ミッキーとあそぼう
- 新・ディズニーおんがくドリル

**レッスンQ&A**

回答してくださったのは  
丸子あかね先生

**A.**『歌うように弾くってどういうこと?』と聞かれました。  
どのように指導したらよいでしょうか。

**Q.**私も生徒さんに思わず「歌って~」と言ってしまうことがあります。私の教室の生徒さんは実に正直で、ポカンとした顔をします。

そんな時に私はまず、「この曲を弾いてどう思った?」「どんな曲だと思った?」と聞きます。どう思ったかなので、不正解はありません。生徒さんの心の引き出しには素敵な音楽がいっぱい眠っていると思います。それを引き出す手段の一つが「歌う」という表現(気持ち)なのかもしれませんね。「歌って」というのは「心の中で自分の弾きたいイメージを、自由に歌うように表現する」ということなのではないかと思います。

詳しくは → **おんがく.net** <http://gakken-publishing.jp/ongaku/>

**T** 編集部のつぶやいたー！

不完全さの中に安らぎがあります。  
だから完全なものに出会うと、少し不安になります。  
(@さ)

**Tsubuyaitter.....**